

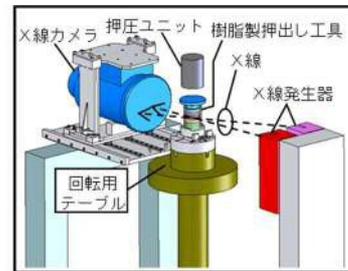
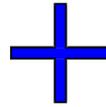
塑性加工の3次元実験シミュレーション方法及び装置（特許第4771338号）

本発明は、樹脂製モデル型と金属材料の変形を再現可能な特殊ワックスを使用し、多数の鋼球を埋め込んだワックスの塑性変形に伴う鋼球の動きをステレオX線により視差撮影し、その視差画像を用いて加工の任意段階で鋼球の3次元座標を演算することで、材料内部変形の様子を可視化することを特徴としています。



<金属成形を再現可能なモデル粘土>

◆特許第5181120号



<ステレオX線可視化システム>

◆平成23年度

日本塑性加工学会（論文）賞